

平成28年度行政事業レビューシート (警察庁)

事業名		千葉県警察成田国際空港警備隊費		担当部局庁	警備局		作成責任者		
事業開始年度	昭和53年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	警備課		警備課長 近藤 知尚		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法37条第1項及び第3項 警察法施行令第2条第1項第7号、第3条第2項及び附 則第24項			関係する計画、 通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	成田空港に係る警備活動を実施する部隊として千葉県警察に成田国際空港警備隊を設置し、成田国際空港の安全確保等を図るものである。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	成田国際空港警備隊の活動について、国が警備活動に必要な警備装備品の整備等を図るとともに、国が千葉県に対して空港警備隊の警察官の俸給、被服費等の経費に関し、その所要額(10分の10)を補助するものである。								
実施方法	直接実施、委託・請負、補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	10,987	11,581	11,781	11,957	11,978		
		前年度から繰越し	0	130	143				
		翌年度へ繰越し	0	0	0				
		予備費等	0	0	0				
		計	10,987	11,711	11,924	11,957	11,978		
	執行額	10,943	11,642	11,832					
	執行率 (%)	100%	99%	99%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	成田空港に係るテロ・ゲリラ の予防鎮圧	成田空港に係るテロ・ゲリラ の発生件数	成果実績	件	0	0	0	-	-
			目標値	件	0	0	0	-	-
			達成度	%	100	100	100	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	成田空港警備隊における警戒警備従事者数 (年間延べ人数)	活動実績	人	176,390	174,465	179,900	-		
		当初見込み	人	-	-	-	-		
単位当たり コスト	算出根拠	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	事業総額/成田空港警備隊における 警戒警備従事者数 (年間延べ人数)	単位当たり コスト	千円	62	66.7	65.8	-		
		計算式	/	10,942,564 /176,390	11,641,517 /174,465	11,832,301 /179,900	-		
平成 28 ・ 29 年度 予算 内 訳 (単 位: 百 万 円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	修繕費	9	10	補助金について、航空機維持費の増					
	物品購入費	138	145						
	外部委託等	19	19						
	人件費	19	19						
	補助金	11,772	11,785						
	計	11,957	11,978						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	国の公安の維持							
	施策	重大テロ事案等を含む警備犯罪への的確な対処							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		主要警備対象勢力(注1)に係る犯罪の検挙件数 (注1) 警備犯罪を行い、又は行うおそれのある主要な対象 ※実績値については年間実績であり、目標値については、過去5年の実績平均としている。	実績値	件	1,611	1,602	1,508	-	
			目標値	件	1,722	1,693	1,672	-	
		定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		主要警備対象勢力に係る犯罪の検挙人員 ※実績値については年間実績であり、目標値については、過去5年の実績平均としている。	実績値	人	1,682	1,669	1,556		
			目標値	人	1,872	1,814	1,762		
	定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)					
	治安警備及び警衛・警護の実施状況(事例)	28	国内外の情勢に応じた警備措置を行い、警備対象の安全を確保する。						
施策の進捗状況(実績)									
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
千葉県成田国際空港警備隊が警戒活動を実施することで、成田国際空港の安全確保等を図ることができる。									

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	テロ等情勢の厳しい成田国際空港の安全確保等を図るものであり、国民や社会のニーズを的確に反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	成田国際空港警備隊は、現在の成田国際空港が千葉県に設置されたことに伴い、千葉県警察に設置されたが、その活動が国家的性格の極めて強い事業であるため、国が所要額を補助する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	成田国際空港警備隊は、成田国際空港に係る警備活動を実施する部隊として設置されたものであり、本事業は成田国際空港の安全確保を図る上で必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	契約は一般競争入札を基本としており、支出先の選定は適切なものである。
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	警察法施行令に基づき、事業に係る経費の所要額(10分の10)を補助している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	契約は一般競争入札を基本としており、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	成田国際空港警備隊運営のために真に必要なものに限定して支出されている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	テロ・ゲリラの発生件数を0件に抑えることに成功しており、目標を完全に達成している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	部隊用装備資機材の調達に際し、最も低コストで事業実現の可能なものを選定するなど絶えず見直しを図っている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	活動に際しては、整備した装備品等を十分に活用している。

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
関連事業なし						
点検・改善結果	点検結果	支出先・使途の把握水準・状況 本事業は、支出先・使途について、国費及び補助金の執行状況の報告を受けており、把握している。				
	改善の方向性	成田国際空港に係る警備活動を実施する部隊として設置したものであり、同空港の安全を確保する上で引き続き必要なものである。国費については、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行うとともに、過去の調達実績の反映等を図っており、今後も引き続き実施する。 なお、補助金の見積もりに当たっては、空港警備隊の活動実態に合わせて見直しを行うなどしているところである。				
外部有識者の所見						
引き続き、執行における競争性・透明性の向上を図ること。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	おおむね具体的で十分な内容と認められる。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	当初22	平成23年度	69	平成24年度	54	/
平成25年度	62	平成26年度	56	平成27年度	49	

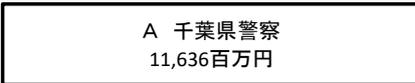
※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



〔千葉県からの交付申請に基づき、内閣総理大臣から委任を受けた警察庁長官が交付決定を実施〕

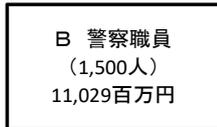
〔警察庁において成田国際空港の警備に要する経費を直接執行するほか、地方機関、千葉県警察に予算配分〕

【補助金】



〔交付決定を受けた補助金を財源として、千葉県が事業を実施〕

<人件費>



〔成田空港警備隊の隊員に対する給与、各種手当を支出〕

<物品購入等>
【一般競争入札等】



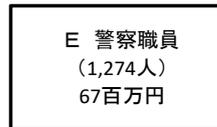
〔千葉県警察との契約に基づき、車両燃料、その他装備品等を納入〕

<役務、委託等>
【一般競争入札等】



〔千葉県警察との契約に基づき、宿舍の賃貸借、その他役務を提供〕

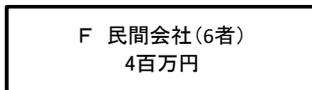
<旅費>



〔成田空港警備隊の隊員に対する赴任旅費等〕

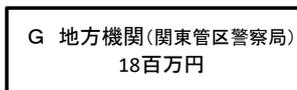
【国費】

【随意契約(その他)】



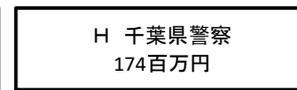
〔物品の販売〕

【予算配分】

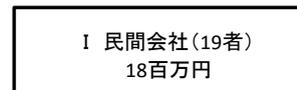


〔配分された予算を財源として、それぞれの部局において事業を実施〕

【予算配分】

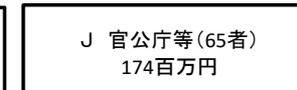


【一般競争入札等】



〔役務の提供等〕

【随意契約(その他)等】



〔役務の提供等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.千葉県警察			B.警察職員		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	補助金の交付	11,636	人件費	隊員の給与等	11,029
計		11,636	計		11,029
C.セントラルヘリコプターサービス(株)			D.(独)都市再生機構		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入等	ヘリコプター定期耐空証明検査	73	借料	橋台待機機舎建物借料	150
計		73	計		150
E.警察職員			F.民間業者A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	隊員の職員旅費	67	物品購入	消耗品の購入	2
計		67	計		2
G.関東管区警察局			H.千葉県警察		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配分	物品の購入等	18	予算配分	光熱水料の支払い等	174
計		18	計		174

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	千葉県警察	4000020120006	予算配分	174	-	-	-	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							<input checked="" type="checkbox"/> チェック	

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

I.日本電気(株)			J.成田市水道部		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	PUW型携帯用無線電話機用電池パックL ほか	2	光熱水料	水道料	36
計		2	計		36
K.			L.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
M.			N.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
O.			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	PUW型携帯用無線電話機 用電話機用電池パックLほか	2	随意契約 (少額)	-	-	
2	三菱電機(株)	4010001008772	電池パックL(WD1)ほか	1.3	随意契約 (少額)	-	-	
3	三菱電機(株)	4010001008772	APR形警察署用指令通話 端末A(APR-PSTA- I)用バッテリー ほか	0.4	随意契約 (公募)	-	-	
4	(株)高文	5013301013359	電動ドリル ほか	0.3	一般競争入札		3	
5	(株)高文	5013301013359	DC-ACインバーター ほか	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
6	山義電子商事(株)	8120901026033	APR形携帯用無線機(AP R-WT1)用フレキシブル アンテナL ほか	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
7	(株)文化堂	1010501011576	チェックライター用インク ほか	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
8	パナソニックシステム ネットワークス(株)	3010001129215	APR受令機(APR-WR 1)用バッテリー ほか	0.2	一般競争入札		1	
9	日生商工(株)	8020001000337	乾電池 ほか	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
10	(株)第一文真堂	5010401017488	感熱記録紙(A4-100)ほか	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
11	(株)シューエイ商行	8040001003263	上質紙 ほか	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
12	(株)クロムフィールド	8011501014810	車載用通信機器搭載替作 業	0.1	一般競争入札		5	
13	東日本電信電話 (株)	8011101028104	インターネット使用料	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
14	(株)タイチ	9011001013213	感熱紙(A4-100) ほか	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	成田市水道部	8000020122114	水道料	36	随意契約 (その他)	-	-	
2	(株)サカエ商店	4040001002590	出勤服ほか	14	一般競争入札		5	
3	成田国際空港(株)	9040001044645	光熱水料	14	随意契約 (その他)	-	-	

4	(株)F-Power	2010701022133	電気料	13	一般競争入札	1	
5	東京電力エナジーパートナー(株)	8010001166930	電気料	12	随意契約(その他)	-	
6	千葉ガス(株)	9040001046963	ガス料	12	随意契約(その他)	-	
7	(株)トーホーユニ	7010001024668	新型プロテクタ	10	一般競争入札	3	
8	(株)トーホーユニ	7010001024668	新型プロテクタレガース ほか	0.2	随意契約(少額)	-	
9	日本特装(株)	9010001033493	新型ヘルメット	6	一般競争入札	2	
10	日本特装(株)	9010001033493	小型高性能発信受信機 ほか	0.5	随意契約(少額)	-	
11	(株)海外物産	3010401007037	自走式ヘリコプター運搬車 修繕	4	一般競争入札	1	
12	日本エム・アイ・シー(株)	4010401022373	可搬型防爆筒	3	一般競争入札	3	
13	日本エム・アイ・シー(株)	4010401022373	災害用ヘルメット ほか	1.4	随意契約(少額)	-	
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							